

福良港津波防災ステーション運営協議会 これまでの取組み

地元、学識者、兵庫県、南あわじ市で構成される『福良港津波防災ステーション運営協議会』は、『観光と津波防災を併せた、まちの活性化と防災力の向上』を検討テーマとして、平成23年度から3年間にわたって津波防災まちづくりに取り組みました。

平成26年度からは地元主体の『防災部会』※を中心とした活動へ発展させ、津波防災まちづくりを継続して実施しています。

※『防災部会』は福良町づくり推進協議会のメンバーで構成されています。

平成23年度 取り組みの開始

地元と行政が一体となった津波防災の取り組みを実施。

- ・福良地区防災フェスタの開催
- ・防災学習
「子ども安心マップづくり」
- ・まちあるきイベント
「第1回福良路地裏探訪」など



平成24年度 モデルプロジェクトの企画

継続的な津波防災の取り組みを行うための活動マニュアル・モデルプロジェクト企画の作成。

- ・うずまるフェスタの開催
- ・「第2,3回福良路地裏探訪」開催
- ・津波防災取り組み事例の視察
- ・津波防災学習+αマニュアル作成
- ・まちあるきマップ作成 など



平成25年度 モデルプロジェクトの実施

津波防災まちづくりモデルプロジェクトの実施と今後の継続的な活動のための体制づくり。

- ・うずまるフェスタの開催
- ・「第4回福良路地裏探訪」開催
- ・子どもプロジェクトの実施
- ・福良津波防災まちづくりハンドブックの作成 など

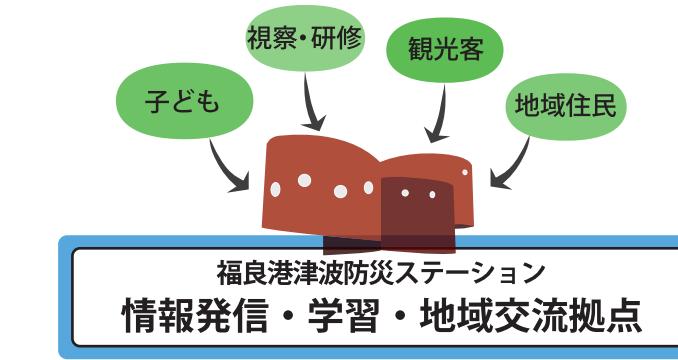


平成26年度以降 取り組みの発展および継続

地元主体の『防災部会』による津波防災まちづくりの取組みの発展および継続。

津波防災まちづくりにおける 福良港津波防災ステーションの役割

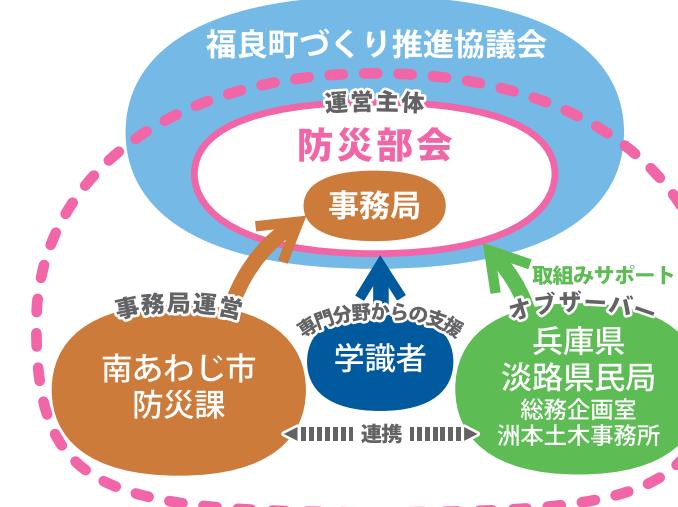
福良港津波防災ステーションは、津波防災に関する情報発信・学習拠点であり、また地域交流活動を通して防災ネットワークをつくる拠点となっています。



地元主体で取り組む推進体制

“防災部会”（平成26年度より開始）

福良の津波防災まちづくりは、防災部会・学識者・南あわじ市・兵庫県の協働により取り組んでいます。



福良版 津波避難七ヶ条

“福良地区全員避難”的ための7箇条をみんなで確認!!

1. 摆れが小さくても1分以上揺れたら、**すぐ避難**。
2. **30分以内**に避難場所へ逃げること。(福良では)
3. てんでんばらばらで逃げられる
信じあえる家族づくり、地域づくり。
4. **少しでも高いところを目指すこと。**
5. **建物へ逃げ込むのは最後の手段。**
6. 一度避難したら、絶対に**家に戻らない**。
7. 避難のためにも、住宅の**耐震化、家具の固定**。

お問い合わせ

南あわじ市 防災課

〒656-0472 南あわじ市善光寺18番地27 TEL 0799-43-5006
<http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/soshiki/bousai/>

発行

兵庫県淡路県民局 津波防災課
〒656-0021 兵庫県洲本市塩屋2-4-5 TEL 0799-26-3242 / FAX 0799-24-4533

最新情報は

福良港津波防災ステーション 検索
<http://tsunami-bousai.info/index.html>

福良 津波防災まちづくり ハンドブック



(社)日本都市計画学会関西支部 2013年度第16回関西まちづくり賞 受賞しました！

福良港津波防災ステーションの整備をきっかけとした
南あわじ市福良地区津波防災まちづくりの取り組み
～津波防災日本一のまちをめざして！～

福良が目指す 津波防災まちづくりとは

津波防災と地域活性化の両立

福良のまちで既に行われている商業、観光、教育、文化歴史など様々な活動に津波防災の取組みを加えることで、津波防災と地域活性化の両立を目指しています。



いつでもどこでも津波防災 まちづくり活動に“プラス津波防災”

地域活動や日常生活に津波防災の要素を取り入れ、普段の暮らしの中で津波防災への意識を高められるような取り組みを進めています。

まちづくり
活動

“プラス!!”
津波防災の
取り組み

だれでも津波防災 “ひとり1人が、できることから”

津波防災の取り組みを継続的に無理なく続けていくために、ひとり1人ができることから取り組んでいます。



福良じまんと津波防災の取り組み

福良じまんを活かして
津波防災まちづくり!!

福良のまちを一望できる眺望スポット
『高台プレーパーク・プロジェクト』
高台にある身近な遊び場が津波避難場所に!!



レトロな街並みと人情あふれる人々とのふれあいを楽しむ
まちあるきイベント『福良路地裏探訪』
観光客も楽しめるのが福良の津波防災!!
福良の良いところをご紹介(ついでに避難路も確認♪)



ふくらっ子はみんなの津波防災博士™
『家庭・地域・保育所・学校防災訓練の日』
子どもたちを中心に、地域に広がる防災力。



教育・暮らし・産業に プラス津波防災

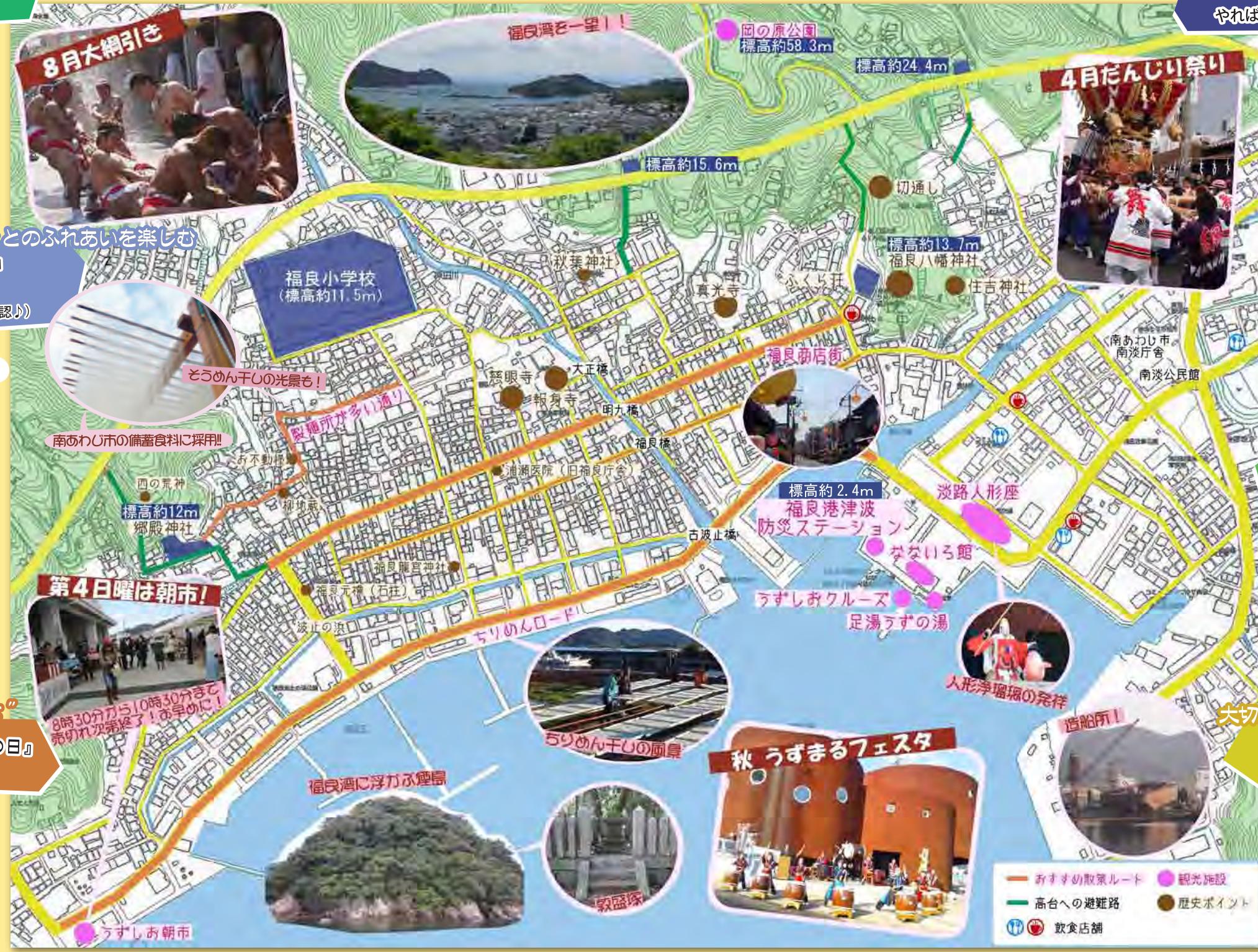
觀光・文化・歴史に プラス 津波防災

大学等との連携に
プラス津波防災

福良じまんマップ

福良のじまんできるところや良いところは、自然、歴史・文化、風景、そして人情あふれる人々など、たくさんあります。そんな福良の魅力は、園児や小学生、若者、漁師、お店の人、自治会、老人クラブ、自治会の人々など地域の人々に加え、地域外の学生まで、さまざまな人に支えられています。福良じまんを活かしたみんなの取り組みひとつひとつが、津波防災まちづくりにつながっています。

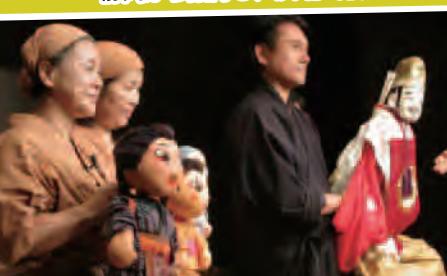
他はない、福良オリジナルの避難訓練
『夜間避難訓練』・『避難ラジオ中継』
ばやるほど防災力アップ!!飽きない防災訓練の工夫!!



観光客も楽しめる、年に一度のお祭り
『福良うずまるフェスタ』
地域の人も観光客も一緒にお祭り!!
津波防災についてみんなで考える機会です



守られてきた伝統文化『人形淨瑠璃』
人形劇『稻むらの火』プロジェクト
NPO法人人形劇プロジェクト『稻むらの火』を
静岡から招待し、淡路人形座で公演

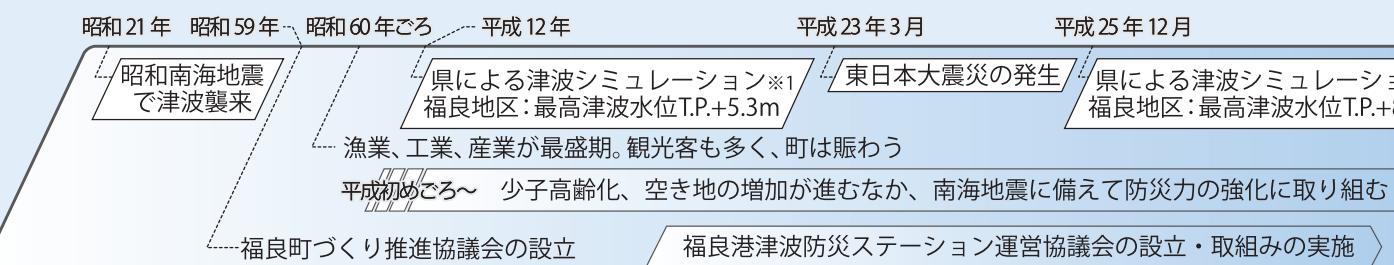


福島県 津波防災に関する取組み年表

良の津波防災の取組みを平成のはじめごろから進めています。

の長きにわたる取組みが、現在の「津波防災」と「観光」という、福良らしい取り組みにつながっています。

- 避難訓練による津波防災意識の向上
 - 避難路整備等による避難路の確保
 - 既存の活動との連携による津波防災の取り組み
 - 福良の観光資源を活かした津波防災の取り組み
 - 文化や歴史との連携による継続的しくみづくり
 - 有識者や地域外からの目線を活かした
津波防災の取り組み
 - 津波防災に関する知識の習得



地域主体による
津波防災まちづくりの
継続・発展